

# 経営方針

## 1. 校訓

**実力 責任 忍耐 奉仕**

## 2. 教育方針

### (1) 入学者の受入れに関する方針 [アドミッション・ポリシー]

- ①自分自身の夢をかなえるために学習や部活動等に積極的に取り組み、新しいことに挑戦したいと思っている生徒
- ②各学科で学ぶ専門的な知識や技能を活かした進学や就職を目指している生徒

### (2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 [カリキュラム・ポリシー]

- ①一人一台端末を積極的に利用し、個々の生徒の情報活用能力を高め、自ら学ぶ態度や思考力・判断力・表現力を養う指導を行う。
- ②地元の企業、大学等と連携した実践的・体験的な学びを取り入れ、深い学びにつながる活動を実践する。
- ③各学科の特色を取り入れた教科横断的な学びや目的を持った資格取得につながる指導を行い、教育の充実を図る。
- ④生徒主体の学校行事やボランティアなどの活動を通して、課題解決能力の向上を図る。

### (3) 育成を目指す資質・能力に関する方針 [グラデュエーション・ポリシー]

- ①商業の知識と技術を習得させ、時代の変化に順応し創造できる力と、共創しながら社会に貢献できる力を育成する。(商業科)
- ②専門学科で培った知識や技能を活用し、共生社会の担い手としてグローバルな視点で他者と共創できる力を育成する。(国際コミュニケーション科)
- ③高度IT社会で活躍するために必要な基本的知識・技術を習得させ、実践的な活用能力を育成する。(情報科)

## 3. 教育目標

- (1) 専門的・実践的な知識・技能を活かしながら、周囲と協働し論理的に課題解決策を他者に発信できる力を育み、将来、ビジネス社会のリーダーとして活躍できる人材を育成する。

- (2) 一人一台端末を積極的に利用しながら個々の生徒の情報活用能力を高め、自ら学ぶ姿勢を育てる。また、礼節を重んじ伝統を重視し、部活動と学習の両立を奨励して文武両道の精神を養い、地域に信頼される学校を目指す。
- (3) 地域の企業との協働学習に取り組み、より実践的な学びを実践する。また、外国語学科を持つ本校の強みを活かし、所属するALT（英語、中国語）および講師（韓国語）による「世界の文化等について」特別授業を実施してグローバルな視点の育成を図る。

#### 4. 令和6年度キャッチフレーズ

### Change & Challenge

#### 5. 本年度の重点目標

- 主体的・対話的で、お互いに深め合う学びの充実（教育課程・教科指導）
- 自他の尊重、社会連帯の精神の涵養と共生社会に必要な能力・態度の育成（生徒指導）
- 生徒主体の学校づくり（学校運営）
- 安全・安心な学習環境の整備と施設設備の有効活用（安全確保・危機管理／学校事務の処理）

#### 6. KANSHO SDGs Project

“Think Globally, Act Locally”  
(地球規模で考え、自分たちの足元から行動する)



地域の「ひと・もの・こと」に深く関わり、地域の将来に思いを寄せながら、専門的知識や技術を習得し、多くの仲間と力を合わせて、ふるさとの多様で複雑な課題に対して、自ら行動できる「持続可能な社会の創り手」を育成する。

#### 【諫早商業「高校生さわやか運動」】

「高校生さわやか運動」とは、高校生の規範意識の高揚とマナーの向上を図り、社会の一員としての自覚を高めるため、長崎県下の高等学校の生徒たちが取り組んでいる活動であり、本校でも、生徒会を中心に、生徒および教職員、保護者等や地域の方々とも一緒になって、この活動を進める。

- ①さわやかな挨拶・・・明るく気持ちのいい挨拶を自ら進んでしよう！
- ②さわやかな服装・・・高校生らしい品位を持ち、さわやかに制服を着こなそう！
- ③さわやかなマナー・・・ルールやマナーを守ろう！
- ④さわやかな環境・・・緑あふれる美しい街で、みなさんをお迎えしよう！

この運動を通して、学校や地域において、諫商生が「笑顔でさわやかな風」を届けることができるよう、「人と人とのつながり」を大切にす心と態度を育てる。